

## 那賀町奨学金貸与出願書

提出日の日付を必

令和 7年 3月 8日

那賀町長 殿

那賀町もんてこい奨学金条例の規定による奨学金の貸与を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

また、世帯構成員及び連帯保証人に対する住民登録状況・収入関係・公金に滞納がないか等の調査について、教育委員会が確認することに同意します。

出願者氏名 (自署)

那賀 小太郎

(那賀)

(印)

保護者氏名 (自署)

那賀 太郎

(那賀)

(印)

申請者氏名、保護者氏名は必ず本人が自署すること。

出願者氏名 フリガナ	カコタロウ 那賀小太郎	生年月日	平成 17年 7月 10日生まれ
		年齢・性別	( 年齢 ) 男 · 女

出願者住所	〒 771-0000 那賀郡那賀町那賀字那賀1番地1	電話 ( 0884-62-1106 )
-------	-------------------------------	---------------------

家族の住所	〒 771-5295 那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1	電話 ( 0884-62-1106 )
-------	----------------------------------	---------------------

在学中(進学先) の 学 校	高等専門学校	学科	学年 1 年	国公立・私立
	高等学校専攻科			県内・県外
	専門学校・専修学校			自宅・自宅外
	徳島 大学 工 学部 機械工学 学科			(それぞれに○を付ける)

申請事項	入学年月	令和 6年 4月	貸与月額	50,000 円
	卒業予定年月	令和 10年 3月	貸与予定期間	48月 ( 4年 )
	最短修業期間	4年	貸与予定総額	2,400,000 円

連帯保証人	フリガナ	トクシマ タロウ	生年月日	昭和 50年 9月 1日生まれ	
	氏名	徳島 太郎	男女の別	男	女 (※)
	職業	農業 続柄	叔父	年収	300万円
	住所	〒 771-5495 徳島県那賀郡那賀町延野字王子原31-1		電話 ( 0884-62-1111 )	
	フリガナ	ニユウダニ ハナコ	生年月日	昭和 52年 11月 1日生まれ	
	氏名	丹生谷花子	男女の別	男	女 (※)
	職業	自営業 続柄	伯母	年収	400万円
	住所	〒 771-5595 徳島県那賀郡那賀町小浜151		電話 ( 0884-66-0111 )	
奨学金 振込口座	金融機関名	令和 銀行 農協	平成 支店	種類	普通
	口座番号	3156321	フリガナ 名義	那賀 小太郎	

貸与限度額までの金額で、希望する金額を記入して下さい。  
限度額；5万円以下貸与を受けようとする月数を記入する。  
申請年度の4月～卒業予定年度の3月まで。

連帯保証人2名。那賀町及び那賀町が結ぶ定住自立圏構想の関係市町村(阿南市・美波町・牟岐町・海陽町)に3年以上在住し、独立の生計を営む方(別世帯)。連帯保証人の自署で記入してください。

振り込み口座は奨学生本人名義の口座。

生計を一にする世帯構成員の収入の状況	続柄	氏名	年齢	年収(所得)	備考
	父	那賀太郎	48	年収 3,000,000 (所得 2,000,000)	給与収入の場合、年収と( )書きで所得金額を記入して下さい。
	母	那賀花子	46	(所得 1,500,000)	自営業・農業等の所得の場合は、( )書きで所得金額のみ記入して下さい。
	兄	那賀大太郎	20	0	大阪大学3年生 自宅外通学
	本人	那賀小太郎	18	0	徳島大学1年生 自宅外通学
	妹	那賀小花子	16	0	那賀高校2年生 自宅通学
	祖母	那賀よし	78	0	障害者2級

支給若しくは貸与を受けている奨学生(決定している奨学生も含む)があれば、ご記入ください。

名称	日本学生支援機構の奨学生	月額	50,000円	※(給付・貸与)
			円	※(給付・貸与)

上記の申請について、親権者として同意します。

親権者署名欄

那賀太郎

続柄 父

親権者署名欄

那賀花子

続柄 母

奨学生の貸与等を受けている学生がいる場合に記入して下さい。

親権者の方が必ず自署して下さい。

- 注 1 「家族の住所」欄は、出願者と家族が住所を異にする場合に記入すること。  
 2 連帯保証人は誓約書と同一の者を必ず2名書くこと。  
 3 「奨学生振込口座」欄は、出願者本人の口座を記入すること。  
 4 「生計を一にする家族及び収入の状況」欄の備考には、次の事項を記入すること。  
 (1) 障害者及び6月以上の長期療養者の有無  
 (2) 就学者については、在学学校名と自宅外通学又は自宅通学かを記入すること。  
 5 ※印のところは、該当するものを○で囲むこと。  
 6 「親権者署名」欄は、親権者が自署すること。  
 7 別紙1により生計を一にする世帯構成員全員の収入証明書を添付すること。  
 8 奨学生の支給期間は、在学又は入学する学校の最短修業期間とする。  
 9 各学校において、授業料免除を受けている学生は除く。  
 ただし、高等学校から看護師を養成する学校の学生については、この限りでない。  
 10 出願者の世帯構成員と連帯保証人に、公金の滞納がないこと。  
 11 保護者は那賀町内に3年以上居住し、引き続き在住の見込みがあること。  
 12 連帯保証人は那賀町及び那賀町が結ぶ定住自立圏構想の関係市町村に3年以上在住し、独立の生計を営む成人2人以上とする。